

【仙台総局】 仙台市青葉区上杉1-6-10
EARTH BLUE 仙台勾当台 ☎022-221-9211
【東京本社】 港区東新橋2-6-6 汐留A2ビル ☎03-5733-2740
【千葉総局】 千葉市中央区新田町5-10 わかちく千葉ビル ☎043-203-8171
【水戸総局】 水戸市南町2-5-24 櫻沢本店ビル ☎029-227-4551
【宇都宮総局】 宇都宮市本町9-12 亀田ビル ☎028-622-8111
ホームページアドレス http://www.jcpress.co.jp
メールアドレス jcp-sendai@jcpress.co.jp



EE東北21が開幕

建設技術を一堂に集めて公開展示する「EE東北21」が2日、仙台市内で開幕した。EE東北は、建設事業の最新技術や新工法、新技術などを展示して大公開する。1990年にスタートし、昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となったが、今回で記念すべき30回目の開催となった。主催は東北地方整備局や東北6県、仙台市、東北建設業協会連合会らで組織するEE東北実行委員会。

梅野局長(右から2人目)らが開幕を祝いテープカットした。

建設技術を一堂に集めて公開展示する「EE東北21」が2日、仙台市内で開幕した。EE東北は、建設事業の最新技術や新工法、新技術などを展示して大公開する。1990年にスタートし、昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となったが、今回で記念すべき30回目の開催となった。主催は東北地方整備局や東北6県、仙台市、東北建設業協会連合会らで組織するEE東北実行委員会。

梅野局長は、東北で出展者や来場者が最も多い技術公開展であることを伝え、「ここに来ることで全国のあらゆる技術が見える」と述べる。山田技監は「建設デジタリ・トランスフォーメーション(DX)による建設事業の挑戦と未来像」と題し、基調講演した。



屋内会場の様子

最新の建設技術を大公開

梅野局長は、東北で出展者や来場者が最も多い技術公開展であることを伝え、「ここに来ることで全国のあらゆる技術が見える」と述べる。山田技監は「建設デジタリ・トランスフォーメーション(DX)による建設事業の挑戦と未来像」と題し、基調講演した。

3日は午前9時30分から開催する。午前10時30分からは東京大学の全邦釘特任准教授が「AI技術の活用により変わるインフラ建設・維持管理」と題し特別講演する。入場は無料だが、会場でQRコードによる入場管理を行っている。



旭洋設備工業の出展ブース。右端が及川社長で、左から2人目が来場者に新技術を説明する吉田さん

旭洋設備工業

旭洋設備工業(仙台市青葉区、及川博之代表取締役社長)は2日、EE東北21に新技術の「フラロッド工法」と「クロスウェーブ工法」を出展している。及川社長は若手社員を勉強させるため、一緒に会場へ向かい新技術をPRした。

EE東北21に出展

若手が新技術をPR

旭洋設備工業は3日も引き続き出展する。展示場所は屋内ブースA-24となっている。

材を地下に積み立て、雨水貯留浸透施設として活用する技術。昨今の激甚化・頻発化する豪雨災害への備えとして、各地で導入が進んでいる。旭洋設備工業の出展ブースでは、及川社長とともに、吉田駿佑さんと佐々木大亮(ひろたか)さんの若手2人が来場者に新技術を説明していた。2人は同級生で高校を卒業して同社に入社し、6年目になるという20代。